

---

## 産業応用フォーラム開催のお知らせ

### 産業応用フォーラム「自動車用電源システムマネジメント技術」

#### 概要：

より環境に優しく安全で快適な自動車を実現するために電子制御・電動化技術が必要不可欠となっており、車載電気負荷は年々増加の一途をたどっています。例えば、電動パワーステアリングなど大容量負荷の採用も急速に拡大しています。また、ハイブリッド自動車や電動 4WD システムの普及も拡大しています。このため、自動車用電源システムはより重要性が増し、これらの電装品及び電機機器の基盤として認識されるようになってきました。そして、大容量化、高効率化、高信頼化など電源系への要求も年々高度化してきています。

本フォーラムでは、次世代の自動車電源システムと、それを実現するための課題や対応する技術開発動向について、車両システム、コンポーネントの両面から調査した内容から、電源システム、エネルギーマネジメント、パワーマネジメント、電装品、パワーエレクトロニクス、エネルギー貯蔵デバイス、バッテリーマネジメントについて、現状と将来動向、技術内容とロードマップをまとめた結果を報告します。「自動車用電源システムマネジメント調査専門委員会」のメンバーを講師とし、最新の技術動向と応用を解説致します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：2008年10月24日（金） 13時00分～17時30分

会場：名古屋大学 IB館中棟大講義室

---

#### プログラム：

1	13:00-13:05	「開会挨拶」	トヨタ自動車	寺谷達夫氏
2	13:05-13:25	「総論：自動車電源を取り巻く環境」	トヨタ自動車	立花 武氏
3	13:25-14:00	「求められる将来のクルマ像と電源」	本田技術研究所	有富 徹氏
4	14:00-14:35	「自動車電源システムを支える要素技術」	矢崎部品	大高道弘氏
5	14:35-15:10	「シミュレーション技術」	トヨタ自動車	辻 公壽氏
		休憩		
6	15:20-15:55	「自動車電源のエネルギーマネジメント」	パワーシステム	木下繁則氏
7	15:55-16:30	「蓄電デバイスの技術」	古河電池	古川 淳氏
8	16:30-17:00	「自動車電源のパワーマネジメント」	オートネットワーク技術研究所 東海理化	宮崎順之氏 林 政樹氏
9	17:00-17:30	「総合質問」		

---

テキスト：電気学会技術報告書 第1121号「自動車用電源システムマネジメント技術」（一般価格 3,465円）  
電気学会 自動車用電源システムマネジメント調査専門委員会編

参加費：テキスト購入の場合 一般（会員：9,000円 非会員：10,000円）学生（会員：4,500円 非会員：5,500円）  
テキストなしの場合 一般（会員：6,500円 非会員：7,500円）学生（会員：2,000円 非会員：3,000円）  
当日参加も受け付けますが、テキストには限りがありますので出来るだけ事前申込みをお願い致します。追加テキストのみの当日販売も行います。

申込方法：「産業応用フォーラム（自動車用電源システムマネジメント）参加申し込み」と題記し、氏名、所属、連絡先（住所、電話番号、ファックス番号、電子メール）、会員/非会員の別（会員＝電気学会、通信、照明、情報処理、映像・情報学会。※事業維持員（法人会員）は除きます）及びテキストの要否をご記入の上、t-fukada@iaec.isuzu.co.jpまで、電子メールにてお申し込みください。

参加費払込方法：参加費は当日会場受付にてお支払い下さい。

事前参加申込、問い合わせ先：深田 隆文（いすゞ中央研究所）E-mail； [t-fukada@iaec.isuzu.co.jp](mailto:t-fukada@iaec.isuzu.co.jp)  
TEL:0466-45-2613 FAX: 0466-45-2405

主催：電気学会産業応用部門 自動車技術委員会（委員長 トヨタ自動車 寺谷 達夫）

協賛：同技術委員会 自動車用統合電源システム調査専門委員会（委員長 トヨタ自動車 立花 武）  
（社）自動車技術会 42V分科会